

2027 年度 4 月入学

信州大学大学院
総合理工学研究科（修士課程）
【生体医工学専攻】

学生募集要項

一般選抜（第 2 次募集）

【注意事項】

・災害、感染拡大等の不測の事態への対応のため、本募集要項の記載内容を変更せざるを得ない状況となった場合は、随時研究科ホームページの専攻入試情報ページでお知らせしますので、必ず最新の情報を確認してください。

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/biomedical-engineering.php>)



入学者選抜日程の概要

入試区分	一般選抜（第 2 次募集）
キャンパス	松本キャンパス
入学資格審査申請書類受付期間	2026 年 10 月 20 日（火）～10 月 23 日（金）17 時必着
入学資格審査申請結果通知期日	2026 年 11 月 6 日（金）
障害等のある受験者に対する合理的配慮について	2026 年 10 月 20 日（火）17 時必着
出願登録サイトへの事前登録開始日	2026 年 11 月 6 日（金）～
出願期間	2026 年 11 月 13 日（金）～11 月 19 日（木）17 時必着
試験日	2026 年 12 月 8 日（火）
合格者発表	2027 年 12 月 17 日（木）14 時
入学手続期間	2027 年 3 月 8 日（月）～3 月 12 日（金）17 時まで

※詳細な日時は、必ずこの募集要項の該当ページで確認してください。

目 次

入学者選抜日程の概要.....	2
目 次.....	3
入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）.....	4
人材養成に関する目的と教育・研究上の目的.....	5
総合理工学研究科の専攻について.....	6
一般選抜（第 2 次募集）	
1. 募集人員.....	7
2. 出願資格.....	7
3. 入学資格審査.....	8
4. 出願手続.....	10
5. 入学者選抜方法、試験場及び期日.....	17
6. 合格者の発表.....	17
7. 入学手続.....	18
8. 長期履修制度について.....	19
9. 障害等のある受験者に対する合理的配慮について.....	19
10. 安全保障輸出管理について（外国人留学生へ）.....	19
11. 生体医工学専攻について.....	20
12. 生体医工学専攻 指導教員一覧.....	21
13. その他.....	21

個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか、次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 修学指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 安全保障輸出管理手続（外国人留学生）
- ⑥ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

信州大学大学院

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

総合理工学研究科

【求める学生像】

総合理工学研究科では、総合理工学研究科の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 大学等において能動的に学び、十分な基礎学力と緻密な思考力を身に付けている人
2. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 世界をリードする先進的科学・技術を担う研究者、あるいは複雑・高度な諸課題に専門性を持って貢献できる高度専門職業人を目指す人

【入学者選抜の基本方針】

各専攻の学問分野の特徴に基づき、専門分野の基礎学力や思考力、研究への意欲を適正に評価して入学者選抜試験を実施します。

生体医工学専攻

【求める学生像】

生体医工学専攻では、総合理工学研究科および生体医工学専攻の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を求めています。

1. 大学等において能動的に学び、一般教養及び専門分野の基礎学力を身に付けている人
2. 健康・医療・福祉分野の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 科学技術を担う研究者あるいは高度専門職業人として社会をリードするとともに、その技術と知識を持って国際社会に貢献する意欲を持つ人
4. 科学技術の発展が社会にもたらす影響について十分に考え、社会及び自然環境に配慮したものづくりを目指す人

【入学者選抜の基本方針】

上記の素養を持つ学生を選抜するために、入学者選抜では、出願時の書類審査、口述試験、筆記試験等により、一般教養及び志望する専門分野の基礎学力（求める学生像 1）及び研究への意欲（求める学生像 2、3、4）を総合的に評価します。

人材養成に関する目的と教育・研究上の目的

総合理工学研究科

人材養成に関する目的：

本研究科は、教育・研究の理念に基づき、理学、工学、繊維学、農学、生体医工学並びにアクアロジの 6 専攻の専門研究分野の高度専門技術者と研究者を養成することを目的とします。幅広い学問分野を含む利点を生かして、学際領域を開拓する進取の気性に富んだ人材を育成し、広い視野と高い課題解決能力をもつ高度専門職業人の養成を目的とします。また、教育・研究の目標に掲げた、創造性豊かな優れた研究・開発能力を持つ研究者及び環境と調和した社会を支える高度で知的な素養のある人材を養成することを目的とします。

教育・研究上の目的：

本研究科は、信州の豊かな自然環境のもと、地域に根ざし世界に開かれた大学院として、教育・研究の目標等に基づき、理学、工学、繊維学、農学、生体医工学並びにアクアロジの各分野において、社会に寄与する有為な人材を養成することを目的とします。また、社会実装研究クラスターと連携して最先端領域の研究を推進します。これにより、高度な専門的知識と実践的技術力を持つとともに、それをさまざまな課題解決に柔軟に応用できる高度専門職業人を育成することを教育・研究上の目的とします。

生体医工学専攻

生体医工学専攻における人材養成及び教育研究上の目的を以下に示します。

- ・健康・福祉・医療・創薬分野の現実課題を系統的に解決できる高度な専門技術者を育成します。
- ・医学・繊維学分野の基礎知識に加えて健康・福祉・医療・創薬領域の専門知識とそれらに支えられた総合的課題解決能力を育成します。
- ・医療・健康と連携した生体工学分野の教育研究を行うことにより、医療関連分野の発展に貢献することを目指します。

総合理工学研究科の専攻について

本研究科は、次の 6 つの専攻から構成されています。

◆ 本募集要項は、生体医工学専攻のものです。

他の専攻については、表中の「連絡先」に問い合わせてください。

専攻名	連絡先
＜生体医工学専攻＞ 生体医工学分野	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学学務部学務課 大学院室 Tel: 0263-37-2863

＜理学専攻＞ 数学分野 理科学分野	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel: 0263-37-2424
＜工学専攻＞ 物質化学分野 電気電子工学分野 水環境・土木工学分野 機械システム工学分野 建築学分野 情報数理・融合システム分野	〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel: 026-269-5055
＜繊維学専攻＞ 先進繊維・感性工学分野 機械・ロボット工学分野 化学・材料分野 応用生物科学分野	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel: 0268-21-5304
＜農学専攻＞ 生命・食品科学分野 食料生産システム科学分野 山岳圏森林・環境共生学分野	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel: 0265-77-1310
＜アクアロジー専攻＞	〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部内 大学院総合理工学研究科 入試事務室 Tel: 026-269-5092

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）

【生体医工学専攻】一般選抜（第 2 次募集）**1. 募集人員**

入試区分	キャンパス	募集人員
一般選抜 (第 2 次募集)	松本キャンパス	若干人

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学（修業年限 4 年以上）を卒業した者又は 2027 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構を含む。以下同じ。）により学士の学位を授与された者又は 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第 125 条の 2 第 1 項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月までに 22 歳に達するもの
- (11) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (13) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- ※ (8) により出願する者は、事前に「4.出願手続」における「書類提出先」に記載の入試事務室へ提出書類について確認してください。
- ※ (10) 審査を要する者は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で 2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの」です。

3. 入学資格審査

【注意事項】

各キャンパスで書類提出先が異なります。よく確認してください。

「2. 出願資格」の(9)から(13)により出願する者については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。なお、(9) により出願する者は、申請前に「4. 出願手続」における「書類提出先」に記載の入試事務室へ提出書類について確認してください。

※ 過去に本専攻の入学資格審査を受けて、合格したことのある者は、審査不要です。

(1) 入学資格審査申請書類

必要書類等	書類の説明
入学資格審査 申請書	ホームページ掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 (https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/biomedical-engineering.php)
学習歴、活動歴、 実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。著書、学術論文、学術講演、学術報告、特許等があれば別刷り又は証明できる書類のコピーを添付してください。 なお、学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ 上記の他、各分野に関連した実務経験等 例) コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験
卒業（又は修了） 証明書及び成績 証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成した原本を提出してください。また、大学学部在学していた経歴のある者は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成した原本）を併せて提出してください。 (注1) 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格

	証明書など）についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。 （注2）提出する証明書が、英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）－ 翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。
--	---

(2) 入学資格審査申請書類の受付

申請書類は、希望指導教員が所属するキャンパス（「12. 生体医工学専攻 指導教員一覧」を参照）の入試事務室（4. 出願手続「書類提出先」）へ、原則として郵送で提出してください。**締切日の 17 時までに必着**とします。郵送する際は「簡易書留速達郵便」（海外からは EMS または DHL）とし、封筒の表に「大学院修士課程入学資格審査申請書類（生体医工） 在中」と朱書きしてください。

ただし、郵送による提出が難しい場合は、平日 9 時から 17 時までの間に持参してください。入構制限が行われている場合がありますので、事前によく確認してください。

キャンパス	入学資格審査申請書類受付期間
松本キャンパス	2026 年 10 月 20 日（火）～10 月 23 日（金）17 時必着

(3) 入学資格審査結果の通知

入学資格審査の結果は、申請書に記載されたメールアドレス宛に通知します。

キャンパス	入学資格審査結果通知期日
松本キャンパス	2026 年 11 月 6 日（金）

4. 出願手続

本学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。

(1) 出願期間及び書類提出先等

インターネット出願登録サイトへの事前登録及び入学検定料等の支払いは、出願期間の 1 週間前から可能です。

入試区分	キャンパス	出願期間	インターネット出願登録サイト登録期間 および入学検定料等 支払期間 ※必要事項を登録後 支払可能
一般選抜 (第 2 次募集)	松本キャンパス	2026 年 11 月 13 日 (金) ~ 11 月 19 日 (木) 17 時必着	2026 年 11 月 6 日 (金) ~ 11 月 19 日 (木) 17 時まで

【書類提出先】

キャンパス	住所
松本キャンパス	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 総合理工学研究科 入試事務室 Tel: 0263-37-2424

(2) 出願方法

※ インターネット出願の詳細については、14ページからの「(7) インターネット出願の流れ」を参照してください。

(注) 出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料等を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願期間内に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Step 1～5 出願内容の登録等（顔写真のアップロードを含む。）

この募集要項を熟読のうえ、出願する内容に間違いがないよう登録してください。

（特に、入試区分、志望専攻、個別試験選択科目等）

Step 6 入学検定料等の支払い

ア 入学検定料：30,000円

※ その他システム利用料（900円）が必要となります。

イ 支払期間：前表を参照してください。

(注1) 支払方法の詳細については、インターネット出願登録サイト上で確認してください。

（クレジットカード等による決済）

(注2) 出願時に国費外国人留学生の者は、入学検定料は不要です。

Step 7 出願書類等の提出

出願確認票をインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷し、「(3)出願書類等」の必要書類とともに市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れます。その封筒にインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷した宛名ラベルを貼り付け、希望指導教員が所属するキャンパス（「12. 生体医工学専攻指導教員一覧」を参照）の入試事務室へ「簡易書留速達郵便」（海外からはDHLまたはEMS等）で郵送してください。

ただし、郵送による提出が難しい場合は、平日9時から17時の間に持参してください。入構制限が行われている場合がありますので、事前によく確認してください。

Step**8** 受験票の印刷

「受験番号確定メール」を受信後、インターネット出願登録サイトから印刷してください。
 (※郵送はしません。)

(3) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

①インターネット出願登録サイトから印刷する書類等

※印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

出願書類等	書類の説明
出願確認票	A4 サイズの用紙に印刷してください（白黒印刷可）。
宛名ラベル 【郵送の場合のみ】	郵送により提出する場合、印刷したものを市販の角形 2 号封筒（240mm × 332mm）に貼り付け、出願書類等を入れて郵送してください。

②インターネット出願登録サイトでアップロードが必要なもの（郵送による提出不要）

出願書類等	書類の説明
写真	受験票用顔写真の画像ファイルをアップロードしてください。 ・志願者本人のみ（出願 3 か月以内に撮影した上半身、正面向き、無帽、無背景、枠なし）でカラー撮影したもの。 ・ファイル形式は JPEG 又は PNG とし、高画質（100KB～5MB）で撮影したもの（写真サイズは縦横比 4:3） ・不鮮明なもの、背景が暗いもの、画像に加工を施しているもの等は使用できません。

③本専攻のホームページからダウンロード・印刷して準備する書類

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/biomedical-engineering.php>)

出願書類等	書類の説明
研究志望概要 (指定様式①)	ホームページ掲載の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 学部における卒業研究の概要及び大学院における研究志望理由と研究計画を 1,000 字以内で記述してください。

④志願者が準備する書類等

出願書類等	書類の説明
成績証明書 卒業（見込）証明書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、厳封したものを提出してください。また、編入学をした者は、編入学前の学校の成績証明書も同様の方法により併せて提出してください。 (注1) 信州大学在籍生・卒業生、入学資格審査を受けた者は提出不要。 (注2) 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など）についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。 (注3) 提出する証明書が、英語（又は日本語）以外の言語で記載されてい

	る場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）・翻訳証明付のもの」を併せて提出すること。
学位授与証明書 ※該当者のみ	「2. 出願資格」(2)により出願する者で、学士の学位を授与された者は、学士の学位授与証明書（大学改革支援・学位授与機構が発行したもの）を、学士の学位を授与される見込みの者は、学士の学位授与申請予定証明書（在籍学校長が発行したもの）、又は学位授与申請受理証明書（大学改革支援・学位授与機構が発行したもの）を添付してください。
【日本国籍を有しない志願者のみ】	<全員>パスポートの顔写真のページ（氏名、国籍、生年月日、性別が明記されているページを含む。）のコピーを提出してください。 <日本在住の者>上記に加え、在留資格確認のため下記 a)、b)、c)のいずれかを提出してください。 a) パスポートの最新の在留資格と在留期間が記載されているページのコピー b) 在留カードのコピー（表裏両面） c) 「住民票の写し」（居住している市区町村長が発行するもの）
国費外国人留学生証明書 ※該当者のみ	本学以外の大学に在学している国費外国人留学生は、大学の発行する「国費外国人留学生証明書」を提出してください。

(4) 受験票

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」からダウンロードできます。インターネット出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

なお、**印刷した受験票は、試験当日に必ず持参してください。**

※ 受験番号確定のメールが試験日の 1 週間前になっても届かない場合は、速やかに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に問い合わせてください。

(5) 出願に際しての注意事項

- ① 入学検定料支払期間内に入学検定料が支払われないもの及び出願書類等に不備があるものは、受理しません。
- ② 出願書類は、本研究科所定の用紙に記入の際、パソコン等を使用しても差し支えありません。
- ③ インターネット出願登録サイトで入力する『希望指導教員』欄については、希望する指導教員と出願前に必ず連絡を取り、希望研究分野の適合性等について、十分な打ち合わせをして了承を得たうえで、希望指導教員名を入力してください。（「12. 生体医工学専攻 指導教員一覧」を参照）
- ④ 出願書類等の提出後の書類の変更は、認めません。
- ⑤ 受理した出願書類等は返還しません。
- ⑥ 入学検定料の返還請求は、次の場合のみ受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても支払済みの入学検定料は返還しません。返還には別途手続が必要です。手続方法については、本学のホームページをご覧ください。
（入試情報ポータル／入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html）
 - ・入学検定料を誤って二重に支払った場合
 - ・入学検定料を支払ったが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
 - ・入学検定料免除を申請する場合
- ⑦ 出願書類等に虚偽の記載があった場合には、入学許可を取り消します。

- ⑧ 出願書類等の提出後、「受信場所（本人連絡先）」に変更があった場合は、直ちに「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に届け出てください。
- ⑨ 官公庁、会社等に在職している者については、在職が就学の支障にならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。

(6) 入学検定料免除について

信州大学では、次の要件を満たす申請者の入学検定料を全額免除します。

【入学検定料免除の要件】

志願者又はその学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する住家が全壊、大規模半壊又は半壊の被害を受け罹災証明書（写し）が提出できる場合であって、その罹災日が出願期間の最終日前 1 年以内であること。

※災害救助法適用地域（日本学生支援機構サイト）

(<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/rinji/chiiiki/genzai.html>)

【申請方法】

罹災証明書を用意し、インターネット出願登録サイトから申請してください。

ただし、災害の発生が出願期間の直前等で、罹災証明書の発行が間に合わない場合は、出願時は一旦入学検定料を納付し、後日罹災証明書が発行され次第、入学検定料返還申請により受け付けます。

※信州大学入学検定料返還手続

(入試情報ポータル/ 入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html)

(7) インターネット出願の流れ

次ページ以降をご参照ください。

インターネット出願の流れ

※ここで示す流れは標準的なイメージであり、選抜により異なります。実際の画面に従って入力等してください。

出願完了までの流れ[Step1～8]



Step

1



事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。学生募集要項を本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んだうえで出願登録を行ってください。出願書類等※は、発行までに時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類等…選抜によって異なります。(調査書、顔写真画像ファイル、大学入学共通テスト出願サイトで登録したID・パス等) 詳細は学生募集要項を参照してください。



Step

2



インターネット出願登録サイトにアクセス

学部入試、編入学



https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

大学ホームページからアクセス

大学院入試



<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/>

Step

3



新規登録・ログイン

画面の手順に従って、必要事項を入力して新規登録を行ってください。なお、新規登録が済んでいる場合は、ログインのうえStep 4へ進んでください。



① PC等の環境確認



② 注意事項の確認

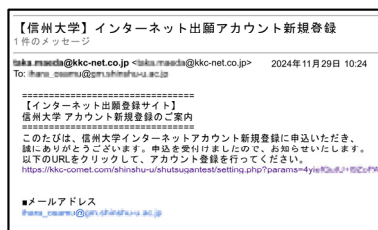


③ ログイン画面から

[新規登録](#) をクリック



④ アカウント新規登録用メールアドレス送信



⑤ 登録したメールアドレスに登録用URLが届きます。

※@kkc-net.co.jpのドメインからのメールを受信可能に設定してください。



⑥ パスワードを設定してください

登録したメールアドレスとパスワードを記録！

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①入試区分等の選択
(入学検定料免除申請確認も含む)



②志望学部・学科等の選択



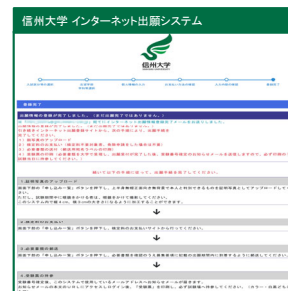
③個人情報の入力



④お支払い方法の確認



⑤入力内容の確認



⑥登録完了 (確認メールも送信される)
申し込み一覧 をクリック

顔写真のアップロード

画面の手順や留意事項を必ず確認してアップロードしてください。



①申し込み一覧の画面(※)から
写真のアップロード をクリック



②画像を選択しアップロード



画像の加工禁止

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

入学検定料等の支払い 【注意】まだ出願は完了していません

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って支払手続きを行ってください。



①申し込み一覧画面(※)から
検定料のお支払い をクリック



②支払方法を選択し
お支払いサイトへ をクリック



支払方法の詳細は
サイト上で確認してください
(クレジットカード等による決済)

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

出願書類等の郵送

出願登録、入学検定料の支払後に「出願確認票」「宛名ラベル」を印刷し、その他の出願書類等と併せて出願期間内に郵送してください。



①申し込み一覧画面(※)から
出願確認票 **印刷**、宛名ラベル **印刷** をそれぞれクリック

②宛名ラベル(出願書類等提出用)
を角形2号封筒に貼り付け

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。



申込登録完了後に、登録内容の修正・変更をする場合は、Step7で印刷した出願確認票の「訂正あり」欄にチェックを入れたうえ、用紙に赤字で訂正記入してください。ただし、「入試区分」、「志望学部・学科等」、「個別テスト選択科目」、「試験場選択」の変更は認められません。

<出願完了>

出願時の 注意点

出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料等を支払い、出願書類等を郵送して完了となります。登録が完了しても**出願期間内に書類が届かなければ出願を受理しません**ので注意してください。出願期間は学生募集要項をご確認ください。インターネット出願登録は出願期間の約1週間前から24時間可能です。

受験票の印刷

受験番号確定後に、インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」画面からダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。(※郵送はしません)



【印刷方法】

- ・A4サイズ
- ・両面無地の白色用紙
- ・片面印刷(白黒印刷可)
- ・下半分を切り取る



印刷した受験票は
**試験当日に
必ず持参**

①受験番号確定
メール受信

②申し込み一覧画面から
受験票 **印刷** をクリック

③試験当日

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

一般選抜（第 2 次募集）

入学者の選抜は、以下の試験科目及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

- ・口述試験は、専攻・分野に関連した科目についての基礎的学力、研究計画等について試問します。
- ・外国人については、日本語による試問を含みます。

詳細は下表のとおりです。

実施キャンパス	試験日程	試験科目	試験会場
松本キャンパス	2026 年 12 月 8 日(火) 9 時～	口述試験 ◎研究分野の基礎学力試問(細胞生物学、分子生物学、生化学、生体の構造と機能、人間医工学およびその関連分野) ◎一般的事項の試問(希望研究課題についての試問を含む。)	信州大学理学部 松本市旭 3-1-1 Tel: 0263-37-2424

● 試験当日の集合時刻・試験室について

試験当日の集合時刻、試験室の詳細等を本学ホームページでお知らせします。

出願期間終了の 1 週間後に下記アドレスに掲載しますので、確認してください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/biomedical-engineering.php>

【受験時の注意事項】

- ① 受験票を必ず持参してください。入場の際は、係員に受験票を提示してください。
- ② 建物や試験場から一時退場する場合は、必ず受験票を携行してください。(再入場の際にも提示が必要となります。)
- ③ 試験室では、試験官、係員の指示に従ってください。
- ④ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は、試験室や集合同所の建物に入る前に必ずアラーム設定を解除し、電源を切ってかばん等にしまっておいてください。
- ⑤ 最初の試験の開始時刻から 30 分経過後に到着した者の受験は許可しません。交通機関の事故等により、各試験で定めた集合時間に間に合わない場合は、直ちに大学へ連絡してください。これによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。なお、本学においては、追試験の設定はありません。
- ⑥ 本専攻が定める試験科目を一つでも受験していない場合には、欠席者となり、合格者とはなりません。
- ⑦ 選抜方法等の変更が生じた場合は、ホームページでお知らせしますので、最新の情報を確認してください。

6. 合格者の発表

受験者は、合格者発表日時以降にインターネット出願登録サイトにログインし、可否を確認してください。(同サイト内の「申し込み一覧」から「合格者発表確認」をクリック)

なお、本学ホームページや大学構内への発表掲示はありません。

(注) 電話やメール等による可否の問い合わせには応じません。

一般選抜（第 2 次募集）

キャンパス	合格者発表日時
松本キャンパス	2027 年 12 月 17 日（木）14 時

7. 入学手続

合格者は、入学手続期間中にインターネット出願登録サイトにログインし、「申し込み一覧」の「入学手続」から手続を行ってください。期間中に入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

(1) 入学手続期間

手続期間	2027年3月8日（月）～2027年3月12日（金）締切日17時まで
------	------------------------------------

(2) 納付金の納入等**① 入学料・授業料**

ア. 入学料 282,000 円 ※入学手続期間中に納入

イ. 授業料（前期・後期） 267,900 円 [年額 535,800 円] ※入学後に口座振替で納入
ただし、国費留学生は不要です。

（注 1）金額は 2026 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

（注 2）既納の入学料は、いかなる理由があってもお返しできません。

（注 3）入学料・授業料の納入が著しく困難な者には、経済支援の制度を設けています。
詳細は本学の学生総合支援センターホームページを確認してください。

(https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentsupport/)

② 学生保険料（学生教育研究災害傷害保険加入料・学研災付帯賠償責任保険加入料）、学友会費、同窓会費、後援会費等（所属するキャンパス等により異なります。）※入学手続期間中に納入

③ システム利用料（入学手続時納入総額の 2%の額）

④ 上記のほかに、入学後には教材費等が必要となります。

※支払方法は「クレジットカード」「ペイジー（インターネットバンキング等）」ですが、支払限度額が設定されている場合は、限度額の変更（1～2 週間を要する場合があります）をしてから手続してください。

(3) 入学手続完了後の提出書類等

4 月初めに、以下の書類を提出してください。提出されない場合は、入学後でも入学許可が取消しとなる場合がありますのでご注意ください。

① 「卒業（修了）証明書」1 通

出願資格において、卒業（修了）見込みで受験し入学手続を行った者。

② 「誓約書」1 通

本人と保証人連署の本学指定様式で全員提出。詳細は「入学手続要項」で通知予定。

(4) 入学手続に当たっての注意事項

入学手続完了者であっても 2027 年 3 月 31 日までに入学資格を満たすことができない者は、入学を許可しません。

8. 長期履修制度について

総理工学研究科では、働きながら学ぶ大学院生の修学を助成するために長期履修学生制度を設けています。

本制度は、職業を有している等の事情により、標準修業年限(2年)で教育課程を修了できないと考える学生に対し、本人からの申請に基づいて4年間以内の計画的な履修をあらかじめ認めるものです。長期履修を許可された学生は原則として2年間の授業料で履修許可期間の修学が可能となります。

入学手続書類に申請方法等を案内しますので、希望者は申し出てください。

9. 障害等のある受験者に対する合理的配慮について

本学では、障害等のために受験上の合理的配慮又は病気・負傷のためにその他配慮が必要な場合は、事前相談を受け付けています。受験上の合理的配慮については、内容によって対応に時間を要することがありますので、出願を検討している段階から申請を受け付けます。なるべく早い時期に申請してください。

※日常生活において普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を利用する場合も申請を行ってください。

(1) 申請期限

キャンパス	提出期限
松本キャンパス	2026 年 10 月 20 日（火）17 時必着

※ 申請期限以降の申請については、配慮内容や実施方法について十分な協議を行うことができない可能性があり、結果として必要かつ適当な配慮の提供を行うことが難しくなる場合があります。

※ 出願後は申請事由が出願後に発生したものを除き、対応できません。出願後に発生した申請事由により申請を行う場合は、速やかに「(3) 提出先」へ連絡してください。

(2) 申請書類

① 本学所定の事前相談申込書

本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある受験者に対する合理的配慮について
https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html）からダウンロード

② 医師の診断書や障害者手帳の写し

(3) 提出先

書類の提出先は、「4. 出願手続」における各キャンパスの「書類提出先」と同じです。

(4) 修学上の合理的配慮（入学後の合理的配慮）

修学上の合理的配慮については、受験上の合理的配慮とは別に相談が必要となります。内容によって対応に時間を要することもありますので、合格発表後あるいは入学手続後、できるだけ早く学部の教務担当に連絡してください。

なお、受験上の合理的配慮が実施された場合でも、修学上の合理的配慮の内容については大学の学びに合わせて別途調整することになります。

10. 安全保障輸出管理について（外国人留学生へ）

信州大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人信州大学 安全保障輸出管理規程」を定めて、貨物の輸出、技術の提供、人材交流の観点から外国人留学生の受入に際し、厳格な

審査を行っています。

外国人留学生は、本学に出願する前に、希望する指導教員と十分な打合せを行い、以下の事柄についてあらかじめご了承願います。

- ・規制されている事項に該当する場合、入学後、希望する教育が受けられない場合や研究活動に制限がかかる場合があります。
- ・法律の改正などで規制の強化が行われると、それまでの研究が継続できなくなる場合があります。

【参考】「国立大学法人信州大学安全保障輸出管理規程」

<https://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/regulations/act/110000169.html>

11. 生体医工学専攻について

【教育課程の特色】

生命・医療・健康・福祉分野の現実課題を系統的に解決できる高度な専門技術者を育成するため、講義による知識修得だけでなく実験・実習や現場でのインターンシップ科目を通じて、課題設定能力、実行力、理解力、課題解決力を修得できる体系的カリキュラムを組んでいます。

学士課程・修士課程 6 年一貫教育を基本として、繊維学・医学などの学士課程で身につけた基礎的な科学技術の素養に基づき、生体医工学領域で活躍する高度専門職業人、研究開発者等に必要とされる高度な知識や研究手法を身につけることを目標としています。これを達成するため、学士課程において未修得である生体医工学を学ぶ上で必要な検査医学の基礎を修得させる科目を用意するとともに、各専門分野の教育を行います。専門科目としては、生体工学やロボット工学関連の講義を用意しています。また、実践的教育を充実させるために、学内外の施設を利用したインターンシップを実施します。学位論文の作成を中心に、講義、実験・実習、演習などからなるカリキュラムを策定しています。

- (1) 1 年次に基礎科目群として、検査医学の基礎知識および医療との関わりを修得する授業を開講します。
- (2) 専門科目群として進路に対応したプログラムを用意しています。
- (3) 応用科目として進路に応じて医療機器開発企業等におけるインターンシップを実施します。
- (4) 異分野融合カリキュラムと人と場所の流動型カリキュラムにより、異分野の大学院生が同じ課題とともに学ぶ教育を実施します。
- (5) 分散キャンパスに対応して、教員と学生双方が授業科目の形態に応じて移動する流動型カリキュラムを採用しています。
- (6) web 会議ツールやインターネットを利用した手法（ICT）を活用して教育効果を保証します。

【修了後の進路】（旧：生命医工学専攻）

医療機器開発技術者：

医工学関連企業において新しい医療機器の開発設計者。組織工学・再生医療の技能を備えた技術者。新医薬品開発者（ゲノム創薬、ゲノムオミックス創薬、バイオ創薬）。動物用医薬品開発者。農薬・食品添加物開発者。特定保健用食品（FOSHU）開発者。医療器製造販売、医薬品関連企業において貢献できる人材。

医療機関機器管理者：

病院等医療機関において診断治療機器の改良、メンテナンス、管理等の知識と技能を備えた技術者。臨床工学技師への助言や病院の高度化に資する人材。

生命工学者：

組織工学・細胞工学・遺伝子工学等の専門的技術を有し、かつ医療や福祉などの医学的基盤知

識も併せ持つ、境界領域の実践的な生命科学の発展に貢献できる人材。

12. 生体医工学専攻 指導教員一覧

出願にあたっては、事前に希望指導教員に連絡し、入学後の研究や学修についてよく相談したうえで、了承を得てから出願してください。

出願書類「研究志望概要」の「研究の志望理由及び計画」については、希望指導教員の合意を得て記入してください。

※ メールアドレス欄の@以降は「shinshu-u.ac.jp」です。（@は半角）

※ 次表の研究指導教員以外にも、授業を担当する教員がいます。

《松本キャンパス》

氏名	職位	所属	メールアドレス	専門領域（分野）	専門領域の内容
杉本 光公	教授	学術研究院 総合人間科学系	sugi_26@	健康科学、運動生理学、バイオメカニクス	高齢者の健康問題、生涯スポーツの習慣化、バイオメカニクス
植村 健	教授	学術研究院 総合人間科学系	tuemura@	神経科学・分子神経生物学	脳神経回路網形成と機能制御の分子基盤とそれらの破綻が引き起こす神経発達障害の病態の解明
羽二生 久夫	准教授	学術研究院 医学系	hhaniu@	毒性学、生体材料学、再生医学、臨床化学	生体安全性評価、環境影響評価、骨再生、神経再生

13. その他

(1) 修了の認定及び学位

本研究科修士課程に 2 年以上在学し、専攻の所定科目について 30 単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した者には、修士（医工学）の学位が授与されます。

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する者は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) 入学試験に関する照会は、「4. 出願手続」に記載の「書類提出先」に問い合わせてください。